



東中学校だより

令和8年9月18日 第11号

文責 校長 沼野 友宏

学校教育目標 ○進んで学ぶ生徒 ○心豊かな生徒 ○身体をきたえる生徒

シルバーウィーク

世間では明日からシルバーウィーク（5連休）。人の移動が活発になり、小川町へ初めて来る人や運転慣れしていない人が運転する車が、町内を走ることも考えられます。運動部は、30日（水）からの新人戦に向け、練習試合や練習があるかと思います。部活動での登下校や他校への移動時には、交通事故に遭わないよう交通ルールを守り、安全に自転車を運転してください。なお、9月21日（月）～30日（水）までの10日間、秋の全国交通安全期間になります。重点は、①歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進 ②夕暮れ時の早めのライト点灯と「ながらスマホ」の根絶 ③自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底 になっています。自転車に乗る人として、この重点について、考えてください。

さて、報道されているようにインフルエンザが例年よりも早く流行し、近隣でもコロナやインフルエンザで学級閉鎖をした小中学校があります。人の移動とともに、感染は広がっていきます。手洗い・うがい等感染防止に注意してこの5連休を過ごしてください。また、秋雨前線の停滞による記録的な長雨になっています。そして、台風25号が、日曜日または月曜日に、関東地方へ接近することも心配されています。感染症とともに台風の動きにも気を配るとともに、天候の急変には注意して、安全に過ごしてください。

交流会

9月15日（水）小川班（小川町と東秩父村）の小中学校の特別支援学級の交流会が小川中学校でありました。小中学生混合でチームを編成し、中学生が企画したゲームに協力して取り組み、東中学校は、名刺交換（お手製）とフラフープリレーを企画・運営。

最初の名刺交換は、グループ内の自己紹介を兼ねたもので、中学生が小学生に積極的に声をかけ、名刺交換をしていました。名刺交換では、膝をつき小学生と目線を合わせて、交換している東中生の姿を見ることができました。また、自分のグループの小学生に声を掛け、並ばせたり、指示したりする姿も見ることができました。中学生として、随所にリーダーシップを発揮していました。小学生と目線を合わせて、話をするという事までは学校では教えていません。直観的に、またはその生徒の経験等で判断し、行ったことだと思います。このような姿に、中学校へ入学してからの生徒一人一人の成長を感じることができ、涙が出そうになるくらい嬉しく感じました。

生徒の成長を促すには、一人一人の活躍する場を設けること、そして、そのための事前準備が大切だとあらためて感じた出来事でした。2学期以降にも合唱祭や修学旅行、新人戦、おがわ学の発表など様々な活躍の場があります。多くの生徒が活躍し、輝く場面があることを期待しています。

比企地区英語弁論大会

9月15日（水）東松山市の高坡市民活動センターで比企地区英語弁論大会が開催され、比企地区の各中学校から1名ずつ集まり、自分の考えや思いを英語で語りました。本校からは、2年生の〇〇〇〇〇さんが参加し「My Personality」について、日頃思っていることを落ち着いて、熱く語りかけていました。私も聞いたのですが、英語ではほとんど理解できず、



英文を自分なりに訳してみたところ、自分の意見を伝えるためには、①他の気持ちを考えること ②正直なコミュニケーション ③他の人の考え方を尊重すること の3点が大切であると主張されていました。内容も大変素晴らしいものでしたので、和訳したものを掲載いたします。ただし、英文を和訳しましたので、原文のニュアンスと異なっているかもしれません。

他の人が自分の性格についてどう思っているか心配したことはありませんか？長い間、これは私にとって大きな問題でした。今日はこのことについての私の考えを話したいと思います。

以前、私はとても気弱でした。人を喜ばせようと頑張りすぎて、いつも他人に同意していました。議論を避けるのが良い友達を作る一番の方法だと信じていました。しかし、ある日の午後、親友の一人が私の目を見つめて言いました。「どうしていつも私に同意するの？自分の意見を言わないの？」その言葉に私はとても驚きました。その瞬間は決して忘れません。その時、私は同意することで親切にしていると思っていました。でも実際には、本当の気持ちを隠して、私たちの間に壁を作っていたのです。それ以来、性格を変えるように努力しています。今は、友達や家族に自分の意見を伝えようとしています。もちろん、話す時に他人を傷つけないようにいつも注意しています。

この経験から、どうやって自分の意見をうまく伝えるか学びました。まず、他人の気持ちを考えることが大事です。他の人がどう考えているかを理解しようとすれば、自分の意見も上手に伝えられるようになります。次に、正直なコミュニケーションが非常に大切です。ただ他人に同意するだけでは、お互いを理解しているとは言えません。本当の気持ちを隠してしまうと、本当の友達関係は築けません。三つ目は、他の人の考え方を尊重することです。みんなそれぞれの考えを持っています。人は家族や友達と長い時間をかけて考えを作り上げます。その理由が理解しにくくても、大切な考えを尊重すべきです。

今、私は自分の意見を持ちつつ、他人も尊重できる人になりたいと思っています。世界には様々な人がいます。他人の性格を見下してはいけません。違いを受け入れて、お互いを尊重すべきです。誰にでも輝ける場所があると信じています。



部活動の地域展開

1月末に「令和8年度からの部活動の地域展開（地域クラブ移行）について」（令和8年1月28日付）を通知いたしました。その中で、小川町では、令和12年度までの期間で、休日の部活動を学校単位から地域単位（地域展開）へ段階的に移行していくと記されております。

既に、サッカーでは令和7年度より地域クラブとして活動しています。また、準備が整った野球部と女子ソフトテニス部については、生徒及び保護者への説明を経て、この9月から地域クラブとして活動を始めました。地域クラブとしての活動ですので、女子ソフトテニスについては、小川中と合同で練習等を行っています。今後の大会については、暫くの間、それぞれの学校で個人戦・団体戦に出場します。野球については、現在の段階では東中生しか所属していませんが、将来的には小川中生も所属し、一緒に活動することになります。

なお、所属生徒数の減少のため、男子バスケットボール部は小川中と合同で、また、小川中には女子バスケットボール部がないということで東中が拠点校となり小川中の生徒も所属して活動し、大会に出場することになります。

今後も必要な環境が整いしだい、順次、地域展開（地域クラブチーム）して、活動していくこととなります。よろしくお願いいたします。